

アーティストに
一番近い音楽会。

日本フィル杉並公会堂シリーズ2013
JPO Suginami Koukaidou Series 2013

第4回
Vol.4

26th
荻窪音楽祭

Wilhelm Richard Wagner

Tajjiro
Iimori

時代を変えた作曲家・ワーグナー生誕200年。

音楽史に燦然と輝く巨星、リヒャルト・ワーグナー(1813-1883)。
彼の作品は多くの人々を魅了し、“ワグネリアン”と呼ばれる熱狂的ファンを世界中に生み出しました。
本公演は2014年度から新国立劇場の音楽監督に就任するワーグナーのスペシャリスト、
飯守泰次郎を迎えて贈る、美しくもドラマティックなワーグナー名曲集の決定版です。

©青柳聡

2013.11.10 [日]

15:00開演 [14:30開場]

杉並公会堂大ホール

Suginami Koukaidou Main Hall

S¥5,000- A¥4,000- B¥3,000-

(杉並公会堂友の会価格/S¥4,500- A¥3,600- B¥2,700-)

チケット発売日 6月8日 [土] 午前10時から電話予約受付開始
(杉並公会堂友の会/6月7日 [金] 午前10時から電話予約受付開始)

※発売初日は電話予約のみ

指揮:飯守泰次郎

管弦楽:日本フィルハーモニー交響楽団

Program

[リヒャルト・ワーグナー]

楽劇《ニュルンベルクのマイスタージンガー》
第1幕への前奏曲

歌劇《ローエングリン》第1幕への前奏曲

ジークフリート牧歌

歌劇《ローエングリン》第3幕への前奏曲

楽劇《トリスタンとイゾルデ》
前奏曲と愛の死

歌劇《タンホイザー》序曲

(プログラム後半に《飯守泰次郎のトークコーナー》がございます。)



Suginami
Koukaidou

お問い合わせ: 杉並公会堂

03-5347-4450 (10:00-19:00 臨時休館日を除く毎日)

主催: 杉並公会堂〔(株)京王設備サービス〕、(公財)日本フィルハーモニー交響楽団/共催:「クラシック音楽を楽しむ街・荻窪」の会
協賛: 丸美屋食品工業株式会社/根本特殊化学株式会社/三京物産株式会社/株式会社興建社/武蔵商事株式会社/東洋時計株式会社
後援: 杉並区 ※内容は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください。
★託児サービス(事前申込制・有料)をご利用ください。(詳細は裏面をご覧ください)



■飯守泰次郎 (指揮)
Taijiro limori, Conductor

1962年桐朋学園大学音楽科(指揮科)を卒業、同時に藤原歌劇団公演「修道女アンジェリカ」にてデビューを飾る。1964年から1970年まで読売日本交響楽団の副指揮者を務め、在任中の1964年4月の同楽団との演奏会に対して、1965年外国人記者賞(東京)を受賞。1966年ミトロプロス国際指揮者コンクール(ニューヨーク)第4位入賞。翌1967年から1970年にかけてはプレーメン市立歌劇場指揮者兼コーチとして研鑽を重ね、その間1969年には、カラヤン国際指揮者コンクール(ベルリン)第4位入賞を果たす。

以後めざましい活躍を続け、読売日本交響楽団、マンハイム市立歌劇場、ハンブルク州立歌劇場、レーゲンスブルク市立歌劇場、エンスヘデ歌劇団などの指揮者を歴任、オペラ指揮者として確固たる実績を築き上げる。特に、1972年バルセロナ歌劇場における「さまよえるオランダ人」「ワルキューレ」に対しては、同歌劇場シーズン最高指揮者賞を受賞。加えて同年、日本では東京での二期会公演「ワルキューレ」において、芸術選奨文部大臣新人賞を受賞。

また、1970年からはパイロイト音楽祭の音楽助手として数々の歴史的公演に加わり、パイロイト・フェスティバル元総監督ヴォルフガング・ワグナー氏から「飯守泰次郎こそドイツ語でKapellmeister(名指揮者)と呼ぶにふさわしく、そこにはマエストロと言う言葉以上に大きな尊敬の念が込められている。」と絶大なる信頼を得た。

90年代より国内での活動を再び活性化させ、1993年4月から98年3月まで、名古屋フィルハーモニー交響楽団の常任指揮者を歴任。1997年9月から2012年3月までは、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者を歴任。古典派からロマン派にかけてのレパートリーを根幹に、ベートーヴェン、ブラームス、ブルクナー・マラーシリーズなどを展開。特に2000年から4年がかりで取り組んだワグナー「ニーベルングの指輪」全4作ツィクルス上演では、その功績により2003年度芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。日本におけるワグナー芸術の重要な担い手としてその地位を確固たるものとした。

一方、関西に於いても、2001年1月から2010年12月まで、関西フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者を歴任、同団と活発な活動を展開、特に、ベートーヴェン交響曲・協奏曲全曲ツィクルス、コンサート・オペラ形式によるシリーズ「魔笛」「フィデリオ」「青ひげ公の城」「ワルキューレ第一幕」などが絶賛された。

現在、東京シティ・フィル桂冠名誉指揮者および関西フィル桂冠名誉指揮者。

2012年9月から新国立劇場オペラ部門芸術参与に就任、2014年9月から同芸術監督に就任予定。

CD制作に関してはフォンテックレーベルと多数のレコーディングを行い、その演奏の充実ぶりが各誌より絶賛されている。

これまでに、第32回(2000年度)サントリー音楽賞、2004年11月紫綬褒章、2008年第43回大阪市市民表彰、2010年11月旭日小綬賞、2012年度日本芸術院賞を受けている。また、2012年度の文化功労者に選ばれた。

◆公式サイト: <http://www.taijiroiimori.com/>



京王バスポートカードのご利用について
杉並公会堂主催公演(一部共催公演を除く)についてセット券等各種割引販売分を除き、チケットを杉並公会堂受付コーナーで通常価格でご購入いただけますと、京王バスポートカードのご提示により、お買い上げ金額の5%をポイント還元いたします。※詳細は杉並公会堂チケットセンターまでお問い合わせください。
Tel: 03-5347-4450/10時~19時
※臨時休館日を除く。

チケット販売窓口 6月8日[土] 10時~

※杉並公会堂友の会は6月7日[金]発売。発売初日は電話予約のみ。

■杉並公会堂

Tel: 03-5347-4450

※臨時休館日を除く毎日
※販売初日は電話予約のみ受付となります。

■チケットぴあ

Tel: 0570-02-9999

Pコード186-317



■日本フィルハーモニー交響楽団
Japan Philharmonic Orchestra

1956年6月創立。創立指揮者:渡邊暁雄。

“音楽を通して文化を発信する”日本フィルは、質の高い音楽をお届けする「オーケストラ・コンサート」、音楽との出会いを広げる「エデュケーション・プログラム」、音楽の力で様々なコミュニティに貢献する「リージョナル・アクティビティ(地域活動)」という三つの柱で活動を行っている。

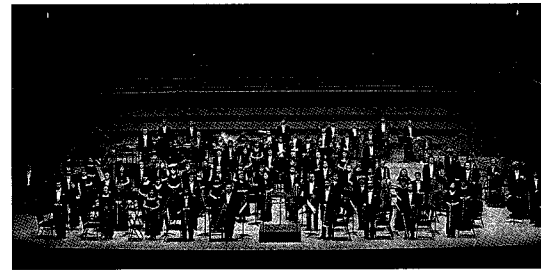
ロシアの名匠、首席指揮者アレクサンドル・ラザレフと共に3年に渡る「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」に取り組んだ後、現在「ラザレフが刻むロシアの魂」シリーズを5年計画で展開している。桂冠指揮者小林研一郎、首席客演指揮者ピエタリ・インキネン等を中心とした指揮者陣に、さらに2012年9月より山田和樹が正指揮者として、西本智実がミュージック・パートナーとして加わった。

1994年より東京都杉並区と友好提携を結び、「杉並公会堂シリーズ」や「60歳からの楽器教室」など地域に密着した活動を展開中。

2011年4月より、聴衆からの募金をもとにボランティア活動「被災地に音楽を」を開始、2013年4月までにその数は100公演を超える。

◆日本フィルオフィシャル・ウェブサイト

<http://www.japanphil.or.jp>



©浦野俊之

◆託児サービス(事前申込・有料)

イベント託児®マザーズへ直接

お申込みください。(締め切りは公演の一週間前です。)

☎0120-788-222

(月~金/10時~12時、13時~17時 ※土日祝休)

託児料金	0歳児・1歳児	3,000円
	2歳児・12歳	2,000円

■お問合せ

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

<http://www.suginamikoukaidou.com/>

Tel: 03-5347-4450

(10:00-19:00 ※臨時休館日を除く毎日営業)

